

春季企画展『古代出雲のものづくり ＝織る・塗る・熔かす・焼く＝』

5月14日(月)
まで開催



【開館時間】9:00～17:00(入館は16:30まで)

【会場】出雲弥生の森博物館

【観覧料】300円*高校生以下無料

【休館日】毎週火曜(祝日の場合は翌日)

古事記が編さんされた奈良時代を中心に、出雲の「ものづくり」の技と知恵、そして「もの」が作り出された背景に注目し、発掘成果や最新の研究成果に基づいた古代のものづくりに関する資料を展示しています。



同時開催「記された安政の南海地震 一幕末の出雲に何が起きたか」5/14まで

講座のお知らせ

- 開館2周年記念講演会「日本古代の流通経済とものづくり—宮都を中心に—」(受講料:無料 定員:80名)
5月6日(日) 14:00～16:00 講師:栄原 永遠男氏(大阪市立大学特任教授)
- 博物館職員リレー講座(受講料:300円 定員:80名)
 - 第1回 5月20日(日) 14:00～16:00「平安時代のしまねの須恵器」 講師:原 俊二
 - 第2回 6月10日(日) 14:00～16:00「弥生時代のしまね(仮)」 講師:坂本豊治
 - 第3回 6月23日(土) 14:00～16:00「縄文時代のしまね(仮)」 講師:幡中光輔

【申込み方法】
出雲弥生の森博物館まで
お電話で申し込み
ください。



出雲弥生の森博物館

〒693-0011 出雲市大津町2760

TEL 0853-25-1841 FAX 0853-21-6617

http://www.city.izumo.shimane.jp/yayoinomori

荒神谷博物館ホール展示

『吉岡直樹写真展 ～野鳥 その一瞬を撮る～』



【開館時間】9:00～17:00(入館は16:30まで)

【会場】荒神谷博物館ホール ※入場無料

野鳥の撮影での一番の醍醐味は、野鳥の一瞬の素早い動きをいかにして、フィルムにとらえるかにあると思います。30数年の間に、撮りためてきた写真を展示いたします。是非ご覧ください。

吉岡 直樹

5月14日(月)
まで開催

ホール
展示

『利き手不自由を克服して！

～師範 勝部功〔蒼生〕書道展』

5月16日(水)～6月4日(月)

定期
講演会

第81回

「弥生の鉄～青谷上寺地遺跡出土遺物を中心に～」

講師:鳥取県埋蔵文化財センター

水村 直人 氏

5月19日(土) 13:30～15:00

(資料代300円 申込不要)



最新情報はホームページをご覧ください

http://www.kojindani.jp

荒神谷博物館 |

検索



スタッフブログで
詳しく掲載しています。



荒神谷博物館フェイスブック
いいね！お願いします☆



荒神谷博物館

Archaeological Museum of Kojindani

〒699-0503 出雲市斐川町神庭873-8

TEL 0853-72-9044 FAX 0853-72-7695



えがおになあれ

23

子どもたちが明るく元気に育つのは、
見ると、未来に希望を感じます。
毎日を心豊かに過ごし、子どもも大人も、
「えがおになあれ」…そんな願いを
込めて、このコーナーを設けました。
(出雲市要保護児童対策地域協議会)

子ども家庭支援相談員からのメッセージ①

卒園を控えた年長児クラスでは、最後の園行事に取り組み園児の真剣な表情にあふれています。ある園のタカ才君は、仲良しのユカちゃんと一緒に小学校に通えることが楽しみとお母さんに話します。でも本当は…大好きなアヤ先生とお別れが悲しくてたまらないタカ才君。一年生になったら…という就学への期待と不安を半分以上ずつ持ちながら毎日を過ごしています。

春は出会いと別れの季節。この春、タカ才君はどんな別れと出会いを経験するのでしょうか。入学式、桜の下で写真撮影する親子の中に、今よりちよっぴり成長したタカ才君の姿を想像して、担任のアヤ先生の顔には(涙ではなく)自然と笑顔が浮かびます。

子どもたちの日々の成長に伴う「こころの揺れ」に、周りの大人

要保護児童対策地域協議会は、子どもが健やかに育つよう社会のさまざまな機関が子育て中の家庭を見守り、必要に応じて支援し、児童虐待等のない社会を目指すために組織したものです。

として「それでいいんだよ」と温かな視線で子どもたちを見守ることができているでしょうか。

子育て支援課では、臨床心理士資格を持つ「子ども家庭支援相談員」による保育所巡回訪問を実施しています。「園や家庭で子どもの様子が気になる」、「どのように対応すればいい?」など、子どもたちの「発達」や「こころ」に関する相談に応じます。

「みんなえがおになあれ」という願いを込め、一人ひとりのお子様のご卒園、ご入学、ご進級を心からお祝い申し上げます。

※本文中の3人は全て仮名です。



◆お問い合わせ

出雲市役所 子育て支援課

☎2166604

出雲の食材をおいしく食べよう!

今月の食材は あすっこ です!

“あすっこ”は、春をつげる野菜として2月下旬から4月下旬にかけて収穫されます。ビタミン菜(父親)とブロッコリー(母親)を交配させて平成15年に誕生した島根県のオリジナル野菜です。茎や葉、花などすべてを食べることができ、ビタミンCが豊富で苦みやクセもないため食べやすく、子どもにも好まれています。和え物、炒め物、天ぷらなどさまざまな料理にして食べることができます。

中央保育所・幼稚園の畑でも子どもたちが丹精こめて“あすっこ”を育てています。収穫した“あすっこ”は、子どもたちがクッキングをして食べたり、給食に取り入れたりしています。自分たちが育てて収穫したものを食べることで食欲も高まります。

“あすっこ”を使った、中央保育所・幼稚園の人気メニュー「あすっこスパゲティー」を紹介します。“あすっこ”をはじめ、春の野菜がたくさん入った春限定のメニューです。和風の味つけが子どもたちにも人気ですので、ぜひご家庭でも作ってみてください。



～あすっこスパゲティー～

【材 料】(4人分)

- ・スパゲティー 400g
- ・ベーコン……………50g
- ・あすっこ……………3束
- ・玉ねぎ……………1/2個
- ・キャベツ……………2枚
- ・たけのこ……………30g
- ・人参……………1/3本
- ・ふき……………10g
- ・オリーブ油……………適宜
- ・しょうゆ……………大さじ1
- ・コンソメ……………少々

【作り方】

- ①スパゲティーをゆでる。
- ②ベーコン、人参は千切り、玉ねぎは薄切りにする。
ふきは小さく切る。その他の野菜は食べやすい大きさに切る。
- ③フライパンにオリーブ油を熱して具を順に炒め、調味料を入れて炒める。
- ④茹であがったスパゲティーを③に加えて炒め、味を調える。